薬局経営学 Pharmacy business administration

薬：L1-01121MY、生命：L1-01121MS

素養科目 1、2、3、4年／後期 1.5単位 選択科目

科目責任者 菅野 敦之(臨床薬学部門／地域医療学)

■教育目的

薬局の業務運営に関わる周辺知識と基本的な考え方を通じて、独立起業(アントレプレナーシップ)に限らず、組織の中核として活躍するためにも必要なリスクマネジメント、人事管理(マネージメント)などの概要を理解することにより、医療全体を社会的視点で思考することができる。

【卒業認定・学位授与の方針:YD-①、④、⑤、⑥、SD-④、⑤】

■学習到達目標

1. 経営学の基本概念について説明できる。(知識)
2. 薬局開設・運営に係る基本事項を説明できる。(知識)
3. 患者応対時の心理的負荷軽減のための考え方を説明できる。(知識、技能)
4. 薬局をめぐる行政の考え方、業界の動向について説明できる。(知識)
5. 社会情勢に応じた業態のあり方について意見を述べられる。(態度)

■準備学習(予習・復習)

予習：シラバスに提示された講義内容につき予備調査を行う(60分)。

復習：講義内容を復習し、さらに関連事項につき調査を行う(30分)。

■授業形態

講義

■授業内容

No.	項目	授業内容	備考・SBOコード
1	薬局経営学総論	経営学の必要性を知る (薬局以外でも求められる経営感覚)	
2	薬局をめぐる業界構造	医薬分業の流れと薬局の経営の特性・形態を学ぶ	
3	マーケティング概論(1)	マーケティングの意義とツールの概略を学ぶ	
4	マーケティング概論(2)	マーケティングツールを用いた経営手法	
5	薬局会計の基礎	薬局会計の基本的な考え方(簿記)を身につける	
6	事業のリスクマネジメント(1)	薬局経営管理で考慮すべきリスクを考える	
7	事業のリスクマネジメント(2)	薬局業務をめぐるリスクマネジメント	
8	ケーススタディ(1)	事例に学ぶ経営	
9	ケーススタディ(2)	開局の考え方	
10	患者心理	顧客の多様性 対応に苦慮する顧客	
11	薬局の人事マネジメント	労務管理と Employee Satisfaction	
12	薬局経営のイノベーション	薬局業務におけるデータ活用の重要性	
13	薬局経営のための情報収集	行政政策等と薬局運営の視点を学ぶ	
14	ケーススタディ(3)	地域医療における連携と薬局の姿	
15	あるべき薬局・薬剤師像とは	これからの薬剤師像を考える	

■授業分担者

菅野 敦之(No.1～7、10、11、13、15)、学外講師(No.8、9、12、14)

■課題(レポート、試験等)のフィードバック及び成績評価方法

講義資料を MY-CAST にアップロードし、適宜質問等に応じる。

講義中に提示した内容についての期限を厳守したレポート提出(30%)、及び確認テスト(70%)で評価する。

■教科書

必要に応じて、講義資料を MY-CAST にアップロードする。